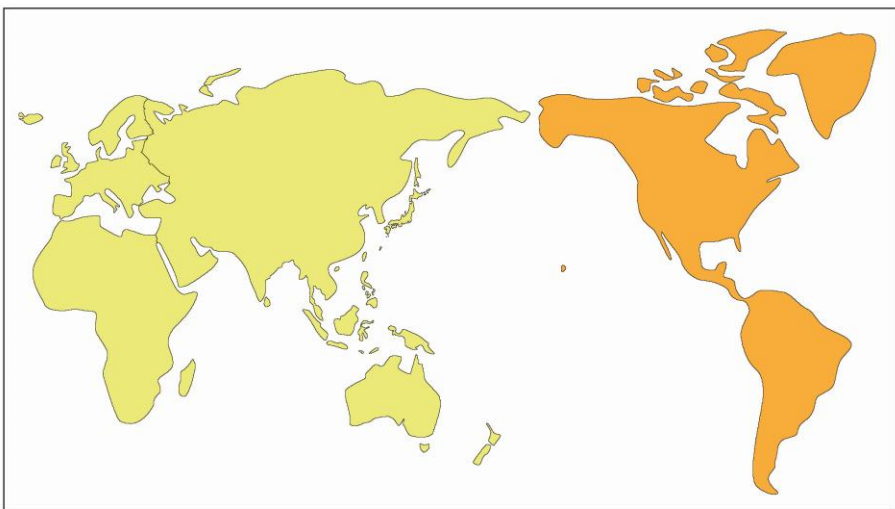
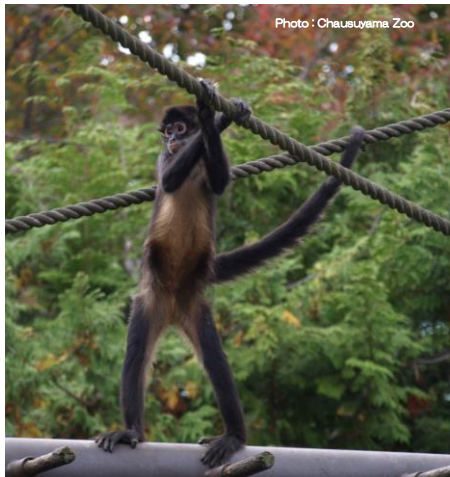


北アメリカ・南アメリカの動物 【哺乳類】



カリフォルニアアシカ 城

分類：鯨目アシカ科
 英名：California Sea Lion
 学名：Zalophus californianus
 分布：北アメリカ西岸
 体長：オス2.2~2.4m メス1.5~1.8m
 体重：オス350~450kg メス80~110kg
 生態：オスはメスの3倍くらいの大きさがある。繁殖期になると1頭のオスに複数のメスが集まるハーレムを作る。ひれ状になった前足を翼のように使って水の中を泳ぐ。泳ぎの最大時速は40kmにもなる。イカ、タコ、魚などを食べる。



ジェフロイクモザル 茶小

分類：霊長目クモザル科
 英名：Geoffroy's Spider Monkey
 / Central American Spider-Monkey
 学名：Ateles geoffroyi
 分布：中央アメリカからコロンビア辺り
 体長：オス40~63cm メス31~45cm
 尾長：オス70~86cm メス64~65cm
 体重：オス7.5~9kg メス6~8kg
 生態：主に尾の先の内側には毛がなく、敏感になっており、器用で物をつかむことや自分の体をしっぽだけで支えることができる。熱帯雨林や落葉樹林などで群れをつくって暮らしている。主に果実や木の葉、まれに昆虫やカタツムリなども食べる。



フサオマキザル 城小飯

分類：霊長目オマキザル科
 英名：Brown Capuchin / Tufted Capuchin
 学名：Cebus apella
 分布：ブラジル北西部、コロンビア、ベネズエラ
 体長：40~55cm 尾長：40~50cm 体重：2~4kg
 生態：頭部の両側に逆立った黒い房毛があることが名前の由来。熱帯雨林などに生息し、雑食性で昆虫類、鳥類の卵、果実、種子などを食べる。知能が高く、硬い木の実を石で叩き割るなど、道具を使っての採食が知られている。



コモンリスザル 城飯

分類：霊長目オマキザル科
 英名：Common Squirrel Monkey
 学名：Saimiri sciureus
 分布：ブラジル、コロンビア、エクアドルなど
 体長：25~30cm 尾長：35~42cm 体重：700~1100g
 生態：オマキザル科の中では体が最も小さく、体の大きさや色がリスに似ていることから名前が付けられた。水辺近くの森林で数十頭ほどの群れをつくって、樹上生活をする。雑食性で果実や虫などを食べる。動きはとても素早く、樹上でも飛び上がって、飛んでいる昆虫を捕まえることができる。



アルパカ 茶 (家畜種)

分類：偶蹄目ラクダ科
 英名：Alpaca
 学名：Lama pacos domestic
 原産地：ペルー中部、ボリビア西武などのアンデス地方
 体高：0.9~1.0m
 体長：1.2~2.2m
 体重：55~65kg
 生態：標高4400~4800mの高地の草原、牧草地、湿地で主に毛を利用する目的のために放牧されている。毛色は黒、茶、白、灰色、それらが混ざったものなどがある。家畜化される元となった原種にはさまざまな説がある。



ラマ 須 (家畜種)

分類：偶蹄目ラクダ科
 英名：Lama
 学名：Lama glama domestic
 原産地：アンデス地方及びボリビアやペルー
 体高：1.2~1.4m
 体長：約2m
 体重：140kg
 生態：全身が毛で覆われており、粗食によく耐え、カモがあるため山岳地帯において活躍する。ラマは血液中のヘモグロビンが他の動物よりも、高い酸素結合能力を持つ様に特殊化しているため、標高の高い山岳でも高山病にならない。別名アメリカラクダとも呼ぶ。



チンチラ (家畜種) 松城飯

分類：齧歯目チンチラ科
 英名：Chinchillas
 学名：Chinchilla lanigera domestic
 原産地：南アメリカアンデス山脈
 体長：25cm 尾長：17cm 体重：500g
 生態：野生種は標高3000m以上の山地の岩場にコロニーを作り、生活する。夜行性で、果実、樹皮などを食べる。生息地の破壊、毛皮用の乱獲などにより、生息数は減少している。



トナカイ 須

分類：偶蹄目シカ科
 英名：Caribou
 学名：Rangifer
 分布：アラスカ州、カナダ、グリーンランド、ノルウェー、フィンランド
 体長：1.2~2.2m 体重：60~300kg
 生態：家畜化された動物の中でも古く、シカ科の中ではトナカイのみである。シカ科の中で唯一オスにも角がある。厳しい寒冷地でも生活ができ、大きな蹄で雪道なども上手に歩ける。まだ泳ぎも得意。



アライグマ 茶須

分類：食肉目アライグマ科
 英名：Common Raccoon
 学名：Procyon lotor
 分布：カナダ南部、北アメリカから中央アメリカ
 体長：40~60cm 尾長：20~41cm 体重：4~13kg
 生態：日本では外来種。夜行性で森林で生活している。しましまのしっぽに丸っこい体型が木登りが得意。器用な脚で木に登り果実・木の実・昆虫・爬虫類・鳥の卵など何でも食べる雑食性。川辺では前足で水中を探りザリガニやカエル・魚を捕まえ、両前足でこするような仕草をしながら捕食する。



オグロプレーリードッグ 須

分類：齧歯目リス科
 英名：Black-tailed Prairie Dog
 学名：Cynomys ludovicianus
 分布：北アメリカ
 体長：28~34cm 尾長：6~9cm 体重：700~1500g
 生態：草原地帯で地面に巣となるトンネルをいくつも掘り、それが集まった「タウン」の中で、数百匹の群れで生活する。草食性で、イネ科の草を中心に食べる。危険がせまると、イヌに似た鳴き声を出すため、名前に「ドッグ」がついている。



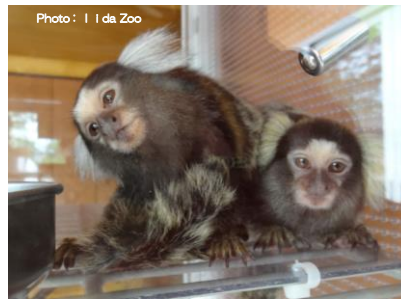
アメリカビーバー 飯

分類：齧歯目ビーバー科
 英名：American Beaver
 学名：Castor canadensis
 分布：アメリカ、アラスカ、メキシコ
 体長：70~90cm
 尾長：20~40cm
 体重：11~35kg
 生態：森林地帯の川や湖に生息。夜行性の動物で、樹皮や木の枝、葉、水草などを食べる。齧歯目の中では世界で2番目に大きい。潜水能力が高く、平たい尾は泳ぐときに舵の役目をする。木の枝・泥などを運んで川の流れをダムのようにせき止め、その中央にドーム状の巣をつくる。



カピバラ 須

分類：齧歯目カピバラ科
 英名：Capybara
 学名：Hydrochoerus hydrochaeris
 分布：パナマ〜アルゼンチン東北部
 体長：100~130cm
 体重：30~60kg
 生態：南米アマゾン川流域に生息する世界最大の齧歯目。別名オニテンジクネズミ。前足・後足の指の間には水かきがあり、水中に5分ほど潜っていられる。平均10頭の群れ生活（時には100頭超え）をする。排便も水中で行う。



コモンマーモセット 飯

分類：霊長目キヌザル科
 英名：Common Marmoset
 学名：Callithrix jacchus
 分布：ブラジルの東部から中部
 体長：25~35cm 尾長：約30cm 体重：300~500g
 生態：体毛の色は多色で、耳は白い長い毛で覆われている。森林で樹上生活をし、昆虫、カタツムリ、トカゲ、果実、種子などを食べる。10頭前後の家族で安定した群れを作り、父親や兄弟が協力して子育てをする。



マタコミツオビアルマジロ 茶

分類：被甲目アルマジロ科
 英名：Southern Three-banded Armadillo
 学名：Tolypeutes matacus
 分布：南アメリカ
 体長：約25cm 尾長：6~8cm 体重：1~1.5kg
 生態：熱帯雨林や草原などの暖かいところで暮らしている。夜行性で、視力は弱く、ニオイをもとに昆虫、節足動物、果実などの食べものを探す。背中は硬いウロコ状の板からなる皮膚に覆われていて、敵に襲われると、ボールのように丸くなり、身を守る。



モルモット (家畜種) 松茶 城須 小飯

分類：齧歯目テングネズミ科
 英名：Guinea pig
 学名：Cavia porcellus domestic
 原産地：ペルー南部・チリ北部・アルゼンチン北部、ボリビア南部
 体長：20~40cm 尾：外見上はなし
 体重：500~1500g
 生態：古代人が食用にするため野生種を家畜化し、現在は多数の品種が作られ、実験動物やペットとしても知られる。